



旧神崎小学校現地見学会・説明会

March 12, 2024

対象施設の位置図



【交通】

京都縦貫自動車道
舞鶴大江 I Cより車で約20分

京都丹後鉄道
丹後神崎駅より徒歩で約10分



【特長・環境等】

海水浴場や由良川（一級河川）
付近に所在

駅を降りると海はすぐ近く

神崎地区は舞鶴市の北西部

由良川がそそぐ白い砂浜は東西約2kmにおよぶ日本海側でも有数の海水浴場

海水浴場の手前には畑と山が広がり、海開きの前には住民総出で浜掃除

住民の力でこの風光明媚な景観は守られています

夏にはにぎわう神崎海水浴場や、由良川橋梁を渡る京都丹後鉄道は、風景写真・

鉄道写真撮影スポットとして人気が高まっています

また、コウノトリが飛来することとしても有名です

神崎地区エリア

由良川橋梁



神崎海水浴場



BBQ場

ゲストハウス

穴観音



丹後神崎駅



旧神崎小学校

COOL JAPAN AWARD 2019 受彰
「穴観音と由良川橋梁を走る列車」

【URL】 <http://www.cooljapan.info/contents/?p=193>



神崎小学校 沿革

	年	月	学校の主なできごと
明治時代	6	6	神崎村永春寺の本堂を仮校舎として「神崎学校」発足
	1	2	新校舎建築完成
昭和時代	2	2	学校教育法・新制度による小・中学校（6・3制）が発足
	2	8	神崎小学校完成
	3	0	神崎村加佐町合併、加佐町立神崎小学校と改称
	3	2	加佐町・舞鶴市合併「舞鶴市立神崎小学校」と改称
平成時代	2	3	神崎小学校 閉校

▶卒業生 延べ 2, 0 4 3 人（明治 4 2 年度以前は、不明）

※閉校時、在校生：2 4 名

物件調書

施設名 ()閉校年		旧神崎小学校(H23)
所在地		舞鶴市字西神崎257
都市計画区域		市街化調整区域(地区計画策定済み)
インフラ	水道	水道
	電気	低圧受電
	下水道	下水道
敷地面積(㎡)		6,980.05
建物総延床面積(㎡)		1,993
構造		①体育館(588㎡/S55年) S造
		②校舎2階建(216㎡/S51年) RC造 ☞地元消防団へ貸付
		③校舎3階建(1,189㎡/S57年) RC造
		運動場用地2,378㎡
		他、渡廊下、プール、倉庫
耐震性(耐震診断)		①②実施済・③不要
(耐震補強)		①②③不要

体育館



校舎



グラウンド



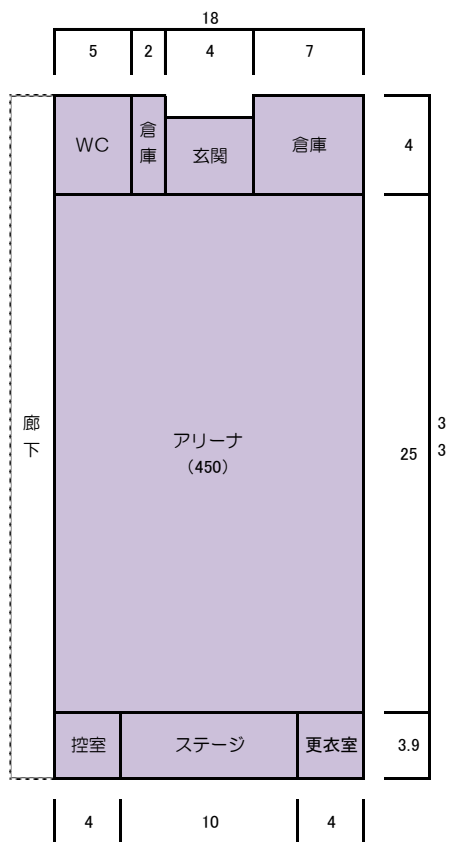
▶借地料・管理費(試算)

合計	借地料	維持管理費 合計	光熱水費	学校機械 警備保障費	消防設備点検	火災保険料	通信費	除草業務費
¥3,344,500	¥2,590,000	¥754,500	¥500,000	¥75,000	¥67,000	¥17,500	¥45,000	¥50,000

施設平面図

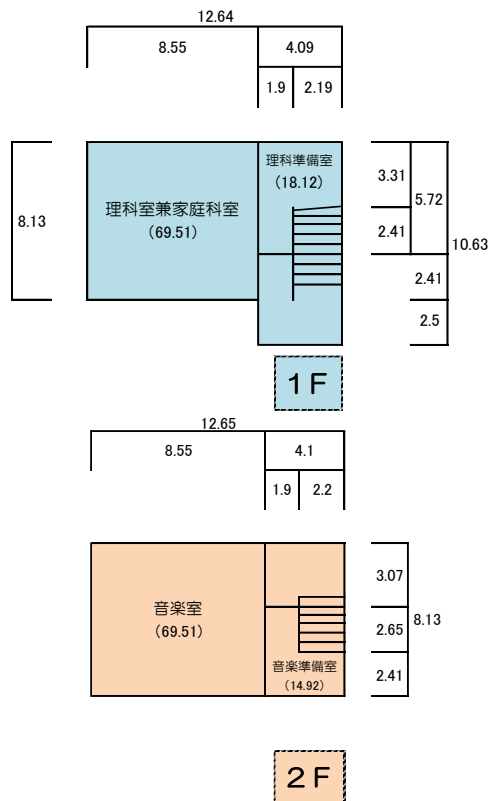
① 体育館

(1980年築/588㎡/S造)



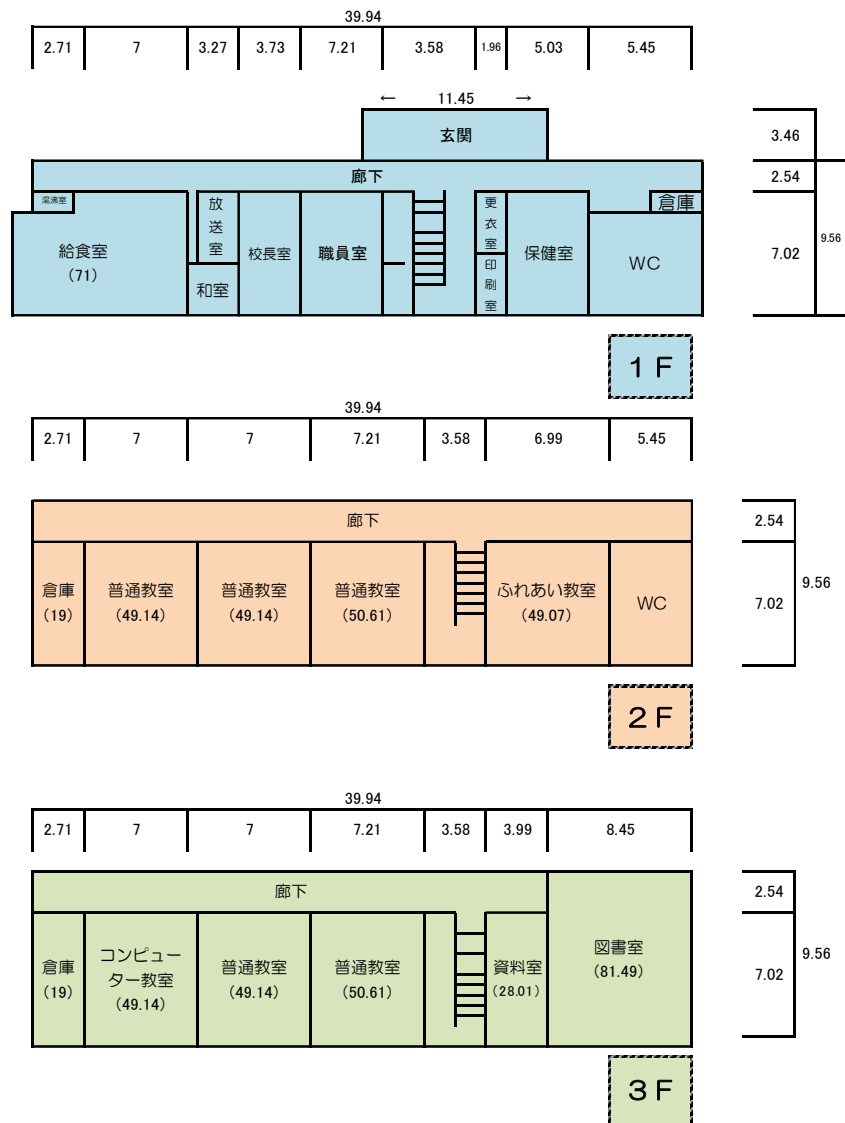
② 校舎 2階建

(1976年築/216㎡/RC造)



③ 校舎 3階建

(1982年築/1189㎡/RC造)



【参考】優遇制度

舞鶴市

働く場の創出補助金（新規雇用に対する補助金）

▶ 地元新規雇用者1人につき年間60万～100万円を操業から3年間補助

企業立地補助金（初期投資に対する補助金）

▶ 建物・設備に係る初期投資額の3～5%相当額を操業年度に補助

京都府

京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金

▶ 地元雇用者や設備投資額等に対して最高20億円を補助

国

原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業費補助金

▶ 電気料金の実質的割引措置（推薦から8年間）
⇒ 電気料金の約40%が補助金として交付

【URL】 <https://www.city.maizuru.kyoto.jp/shigoto/0000001417.html>



相談窓口：舞鶴市 産業創造・雇用促進課（TEL 0773-66-1021）

【参考】法令等の規制

都市計画法

建築、用途変更等の手続き

【URL】

◆地区計画区域内における行為の届出

<https://www.city.maizuru.kyoto.jp/0000005234.html>



建築基準法

改築、大規模改修、用途変更等の手続き

【URL】

◆建築確認申請の事前協議

<https://www.city.maizuru.kyoto.jp/0000000773.html>



相談窓口：舞鶴市 都市計画課 (TEL 0773-66-1048)